

# 2025年度 阪神高速グループの 主な取り組み

2025年5月13日  
阪神高速道路株式会社  
代表取締役社長 吉田 光市

## 目 次

### 1. 営業状況

### 2. 事業進捗状況

- 阪神高速のネットワーク整備
- 高速道路リニューアルプロジェクト

### 3. トピックス

- 大阪・関西万博の開催に貢献する阪神高速の取り組み
- お客さま満足アッププラン

# 1. 営業状況

| 2024年度                           | 上期計                 | 10月                 | 11月                 | 12月                 | 1月                  | 2月                  | 3月                  | 下期計                 | 通期計                 |
|----------------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 交通量（台/日）<br>〔2023年度同期比〕          | 718,848<br>〔101.0%〕 | 745,217<br>〔102.2%〕 | 750,100<br>〔101.6%〕 | 744,366<br>〔101.8%〕 | 690,127<br>〔104.0%〕 | 714,599<br>〔101.5%〕 | 753,611<br>〔102.6%〕 | 733,213<br>〔102.3%〕 | 726,010<br>〔101.7%〕 |
| 料金収入【税抜】<br>（百万円）<br>〔2023年度同期比〕 | 91,712<br>〔103.0%〕  | 16,178<br>〔105.1%〕  | 15,793<br>〔104.7%〕  | 16,131<br>〔104.9%〕  | 15,121<br>〔107.6%〕  | 14,035<br>〔101.3%〕  | 16,402<br>〔106.1%〕  | 93,659<br>〔105.0%〕  | 185,370<br>〔104.0%〕 |

## 〔料金改定による影響〕

・料金改定の交通量に対する影響は特に見られず前年同期を上回り堅調に推移しています。料金収入についても、通行台数の増加に加え、料金改定による単価の上昇もあり、こちらも前年同期を上回っています。

## 〔交通量〕

・2024年度の通行台数は、2023年5月に新型コロナウイルスの感染法上の位置づけが5類へ移行後、回復傾向が続いたことに加え、12月の14号松原線の通行止め解除による戻りもあり、3月までの累計では前年同期比で、101.7%と堅調に推移しています。

## 〔その他〕

・2022/6/1～2024/12/7 14号松原線 喜連瓜破⇔三宅JCT間における約3年間の通行止め

## 【特異事象】

2023年度

5月19日～6月7日 3号神戸線(京橋～摩耶)でリニューアル工事により通行止め

2024年度

4月16日～4月26日 4号湾岸線(大浜～泉大津)でリニューアル工事により通行止め

## 2. 事業進捗状況

○阪神高速では、

お客さまの利便性向上、関西経済の活性化などに寄与するミッシングリンクの解消に向け、現在、淀川左岸線(2期)、淀川左岸線延伸部、大阪湾岸道路西伸部、名神湾岸連絡線の整備を推進しています



※淀川左岸線延伸部の延長は、西日本高速道路(株)の単独施行区間1.1kmは除いたもの

※名神湾岸連絡線の延長は、国・西日本高速道路(株)の合併施行区間0.3kmは除いたもの



## 淀川左岸線（2期）

- 大阪市と共に整備を進めていた、大阪・関西万博会場へ向かうシャトルバス等のアクセスルートの整備は、完了しました
- 大阪市より受託している海老江地区及び豊崎地区の工事（開削トンネル・換気所・橋梁）は、橋梁の付属施設設置工および換気所の掘削工等を継続して実施しています

## 淀川左岸線延伸部

- 豊崎地区では地中障害物撤去工事等を実施しています
- 堤防・トンネル一体構造の区間では、安全性等の検討が完了(2025年3月)し、仮堤防設置に向け国との調整を進めています
- トンネル部では有識者の助言を踏まえ設計検討を実施しています



橋梁部舗装工事の完成状況



換気所建物の完成状況



ランプ部舗装工事の完成状況



換気所掘削工の実施状況



- ### 平面图

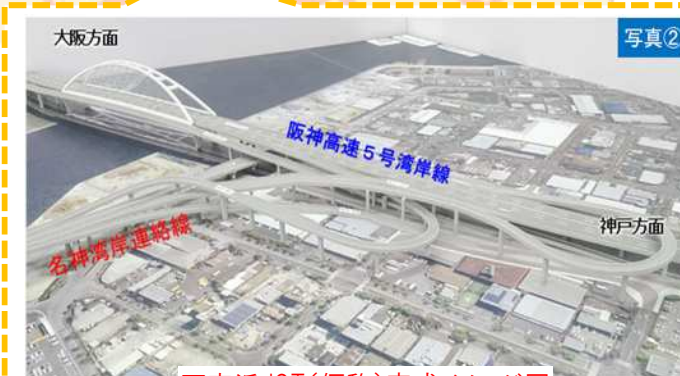




## 名神湾岸連絡線

- 共同事業者（国・NEXCO西日本）と事業の役割分担等を調整しています
- 国と共に予備設計業務を実施しています
- 渡航部における構造検討や、各JCT部における交通影響・施工法検討等を実施しています

<平面図・縦断面図>



## 縦断面図 (イメージ)



注)この縦断面図は名神高速道路→名神湾岸連絡線→阪神高速5号湾岸線(神戸方面)のランプをイラスト化したものです。イメージであり、構造等は確定したものではありません。

# 高速道路リニューアルプロジェクト ～主な実施状況～

○14号松原線 喜連瓜破付近では、2022年6月より約2年半の通行止めによる大規模更新工事を実施してまいりましたが、地域の皆様をはじめ多くの方のご理解・ご協力のもと、昨年12月7日に無事通行を再開しました。

○16号大阪港線（西行）阿波座付近で実施していた縦目地の解消に伴う橋桁の架け替え工事について、街路の復旧工事を含め、昨年11月に工事が全て完了しました。

○その他、15号堺線 湊町付近等において引き続き大規模更新事業を実施しています。

○大阪・関西万博開催期間中は、本線通行止めを伴うような大規模工事を控えますが、万博閉幕後、引き続きリニューアルプロジェクトを進めてまいりますので、事業へのご理解・ご協力方よろしくお願いいたします。

## 事業箇所と主な進捗状況

### 3号神戸線 湊川 (1968年開通)



新設橋脚設置状況

- 耐久性の向上及び最新の耐震基準への適合のため、既設橋脚間に新たな橋脚の架設が完了
- 上部工の架け替えまでの健全性把握のためモニタリングを実施中



● リニューアルプロジェクト  
主な対象箇所

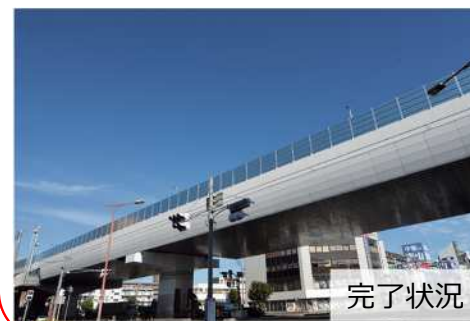
### 16号大阪港線 阿波座 (1997年車線拡幅)



完了状況

- 縦目地構造を解消し、安全性の向上、騒音の低減を図るための架け替えを実施
- 街路の復旧工事が完了

### 14号松原線 喜連瓜破 (1980年開通)



完了状況

- 2022年6月より松原線の一部区間を上下線通行止めにより、橋梁全体を鋼製の連続桁へ架け替える工事を実施
- 2024年12月に通行再開
- 街路の復旧工事を実施中

### 15号堺線 湊町 (1972年開通)



躯体コンクリート施工状況

- 先行施工分（全9基の鋼製基礎のうちの3基を対象）の支承取替を完了
- 内外面の防食工及び躯体コンクリート工など本体工事が完了。

## 3. トピックス

# 大阪・関西万博の開催に貢献する阪神高速の取り組み

阪神高速は、関西の暮らしや経済・社会活動を下支えするインフラ企業として、2025大阪・関西万博期間中も、万博の成功と関西の発展に貢献するための取り組みを実施しています

(目的)

(阪神高速の取り組み・効果)

|                  |                          |                                                               |
|------------------|--------------------------|---------------------------------------------------------------|
| 交通円滑化への貢献        | 輸送拡大・利便性向上               | 淀川左岸線(2期)を駅シャトルバスの会場アクセスルートに活用<br>新大阪等から会場までの所要時間を最短で約30分に短縮  |
|                  | 安全走行支援                   | 自動運転バスの安全走行を路車間協調による情報提供で支援<br>国内初の「一般の方が乗車する自動運転車の高速道路通行」を実現 |
|                  | 輸送需要の平準化                 | ETCによるモビリティ認証技術で万博P&Rでのダイナミックプライシング実施に協力し、万博P&Rのお得な利用を実現      |
|                  |                          | 移動ニーズと交通円滑化の両立に向けて、リアルタイム交通予測を用いた実証実験を行い交通円滑化の効果等を検証          |
| 地域への貢献<br>サービス向上 | 情報の提供                    | 阪神高速LINE公式アカウントへの新機能や「万博専用タブ」の追加、万博関連情報のプッシュ配信により情報提供を充実      |
|                  | 周辺観光地への誘客                | 高速道路会社間で連携し周辺地域の観光情報等を提供                                      |
|                  | 街全体での万博の盛り上げ等            | 長大橋等のライトアップ、構造物美装化により景観を演出                                    |
| 次世代継承            | 多様なお客さまニーズに対応            | デジタルサイネージで万博情報等の提供やお客さま遠隔対応を実施                                |
|                  | 大阪・関西の歴史と交通の関わりとその未来像の提示 | サステナブルシティ大阪・関西の発展と交通の関わり、未来等を示す最新技術による映像作品を万博バーチャル会場へ出展       |

# 大阪・関西万博の開催に貢献する阪神高速の取り組み

## 交通円滑化への貢献 ① [アクセスルート利用による輸送拡大・利便性向上]

- 万博期間中は、現在建設中の淀川左岸線(2期)区間を暫定供用し、新大阪駅・大阪駅・中之島駅から万博会場へ向かうシャトルバスのアクセスルートとして活用します(注)
- アクセスルートの活用によって、各駅と万博会場の間が都心を経由しない直達ルートで結ばれ、シャトルバスの所要時間が最短で約30分に短縮されます



①新大阪駅  
(新大阪阪急ビル※)

②大阪駅  
(うめきたグリーンプレイス  
(マルビル大阪※))

③中之島駅  
(京阪中之島駅※)

淀川左岸線 アクセスルート利用  
万博会場・西ゲート前まで **最短 約30分**

※  
一部は自動運転バスで運行

夢洲 第1交通ターミナル(西ゲート前)



淀川左岸線(2期)



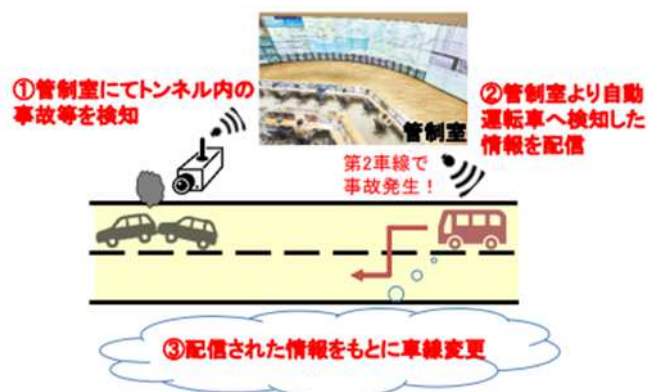
自動運転バス

(注)各駅からのシャトルバスのご乗車には、KANSAI MaaS にて予約が必要です  
(注)シャトルバスの他、空港直行バス・中長距離直行バスの一部が活用

## 交通円滑化への貢献 ① [アクセスルート自動運転車への安全走行支援]

- アクセスルートで運行する自動運転バスに対して、高速道路側で検知した情報を送信・提供し、合流部におけるバスの安全走行を支援します（路車間協調）
- この技術支援のもと、一般の方が乗車する自動運転車を高速道路で運行することは国内初であり、「未来社会の実験場」を体感できます

### 先読み情報提供 ＜海老江＞



管制室で把握した路上の障害等の情報を自動運転バスに送信し、車線変更判断に活用

### 合流支援システム ＜大淀・海老江・大開＞

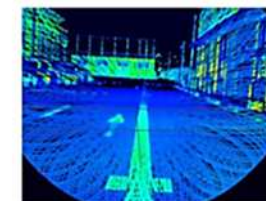


センサで検知した合流車両の速度・車長等を自動運転バスに送信し、減速や車線変更判断に活用

### 高速道路の探知センサ等



（写真左）目視で見た際のターゲットライン



（写真右）センサーで見た際のターゲットライン

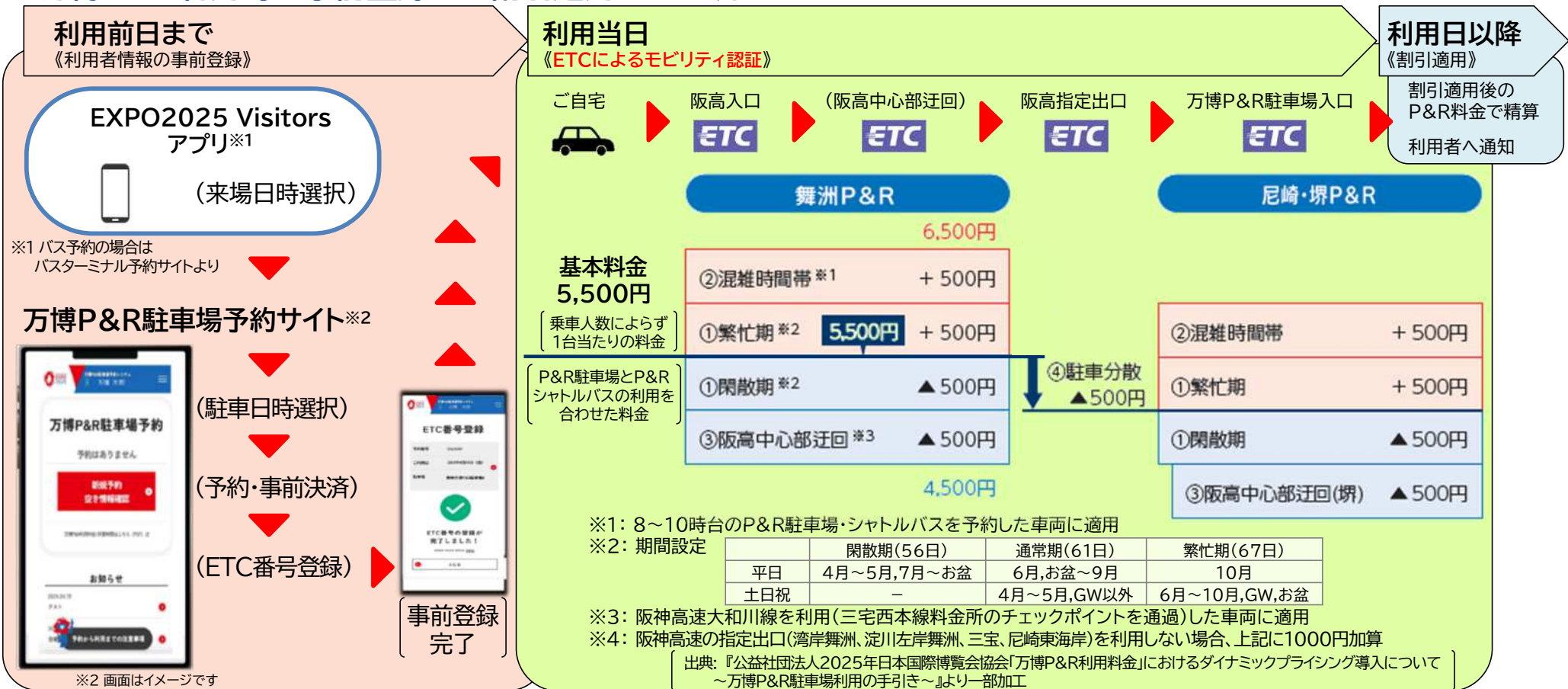
今後の自動運転車の拡大を見据えて、合流やカーブが多い構造を有する都市高速道路にあっても、安全・安心なご利用と、大量交通の円滑な処理を確保するために、路車間協調等の自動運転技術の確立と実装に向けて取り組みます。

# 大阪・関西万博の開催に貢献する阪神高速の取り組み

## 交通円滑化への貢献 ② [万博P&Rダイナミックプライシング実施へのETCによるモビリティ認証技術の提供]

- 万博P&Rでは、駐車場と阪神高速のご利用条件に応じた「ダイナミックプライシング」が実施されます  
(阪神高速は、ETCによるモビリティ認証技術を提供することでダイナミックプライシング実現に協力しています。)
- お車で来場される場合は、駐車場予約条件や阪神高速の対象経路など、お得なご利用条件をご確認のうえで、予約サイトから事前登録して万博P&Rをご利用ください  
(自家用車・バスが阪神高速の対象経路を走行することで割引になります。詳しい条件等は博覧会協会HPでご確認ください。)

### ～万博P&R利用時の事前登録から割引適用までの流れ～



ETCによるモビリティ認証技術は、万博以外での様々なサービス実現にも活用していきます

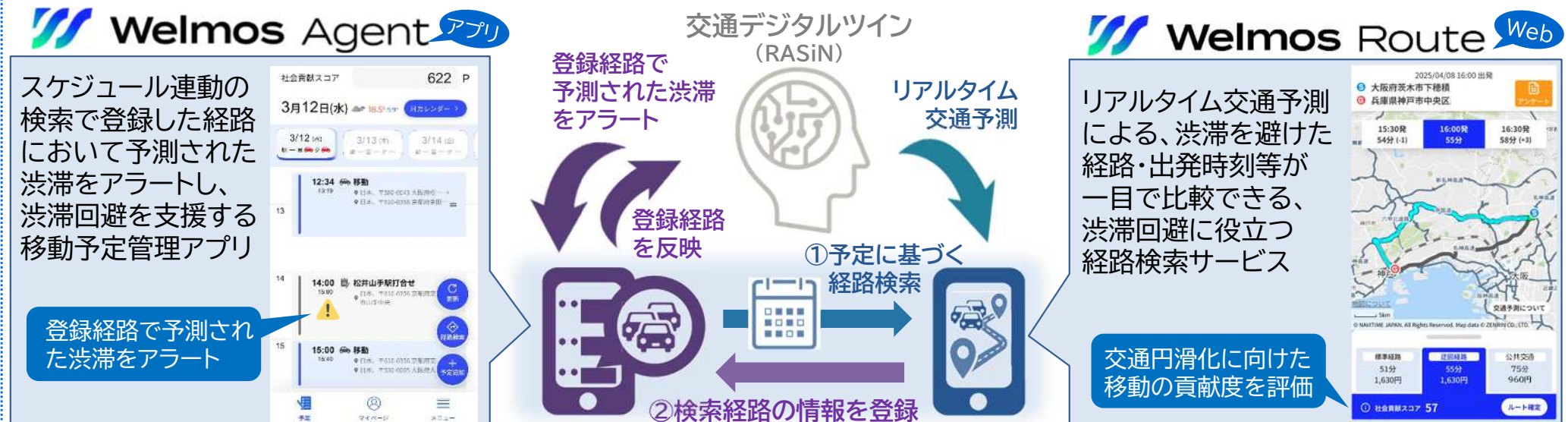
## 交通円滑化への貢献 ③ [個と全体が調和された交通を目指す新たなモビリティサービスの実証]

- 阪神高速では、お客さまの利用シーンに応じて渋滞情報や所要時間などをタイムリーにお届けすることを通じ、**移動ニーズと交通円滑化の両立**を図るWelmos<sup>注1)</sup>の実現に向けて取り組んでいます
- 大阪・関西万博では、リアルタイム交通予測を行う交通デジタルツインを用いた実証実験サービスにより、交通円滑化(渋滞緩和・環境負荷軽減・事故削減など)に向けた有用性や使用性などを検証します
- 阪神高速を円滑・快適にご利用いただくための実証実験<sup>注2)</sup>は、2025年6月から開始予定です

注1)『Well-Moving Society』の略称で、多様な移動ニーズに個別に応えつつ、交通全体として円滑化された移動社会  
 注2) 実証実験特設サイトURL:<https://demo.welmos.jp>

### (万博期間中の取り組み)

『交通』と『情報』の融合による先進的な**共創**取組を通じて、“**個と全体のバランス**”のとれた交通の実現性を検証



今回の実証実験を通じて、予測精度やサービスの使用性の実証、行動変容の実行性の検証を行い、その知見・ノウハウを活かした**新たなモビリティサービス**として、Well-Movingな移動社会の実現を目指していきます

- 2024年4月に開設した阪神高速LINE公式アカウントの通常タブに、阪神高速ETC利用履歴提供サービスなどの便利な機能を追加するようバージョンアップしました(2025年4月15日運用開始)
- 万博期間中は、万博に関連する情報を一つにまとめた「万博専用タブ」を追加して、お客さまが便利な情報や機能にアクセスしやすくするとともに、「万博P&R利用料金ダイナミックプライシング」や「Welmos」の情報をプッシュ配信してお客さまにお知らせし、交通円滑化に貢献します

17

## 地域への貢献・サービス向上 ①

- 万博来場に合わせて周辺地域観光を楽しんでいただくため、高速道路各社※と連携した特別情報サイトや情報誌「るるぶ特別編集」を制作し、大阪・関西とその周辺地域の観光情報や、高速道路のお得な利用に関する情報を提供しています ※ 阪神高速、NEXCO西日本、本四高速、NEXCO中日本
- この取り組みを通じて、地域の活性化にも貢献します

### (特別情報サイトの内容)

- 地域の観光情報、イベント情報
- 高速道路周遊パス等の情報
- SA・PA情報



### ■情報提供中のコンテンツの例

「るるぶ特別編集 阪神高速 & NEXCO西日本・本四高速・NEXCO中日本で行く！ 関西ええとこどりドライブ」を発行しました。各社のSA・PAで配布、Webページでも掲載しています。さらに「るるぶ」連動企画として、デジタルスタンプラリーも実施中です。



(るるぶ特別編集)



(関西周遊スタンプラリー)

## 地域への貢献・サービス向上 ②

- 街全体で万博を盛り上げるため、「光のまちづくり推進委員会」と連携して、万博をイメージした特別カラーによる長大橋等のライトアップを行います
- 夜間景観を演出し、地域のにぎわい創出や活性化にも貢献します

### ■イベント概要

「EXPO2025 OSAKAライトアップ」

主催：光のまちづくり推進委員会

後援：公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会

### ■期間・日時

4月12日(土)～10月13日(月)

天保山大橋：日没頃～22時

中之島橋脚：日没頃～23時



天保山大橋  
万博をイメージしたカラーで点灯



中之島橋脚  
光が流れるような動的演出

- 万博会場周辺や観光客が集まるスポットを中心に、道路構造物への修景や美装化を行い、周辺環境と調和のとれた都市景観を創出しています

### ■15号堺線(千日前地区)の橋桁裏面の美装化

歩行者空間が整備され、万博期間中に多くの訪日客・観光客で賑わう御堂筋上空の高架橋について、景観性を向上させ、魅力ある都市景観の演出に協力



修景前



修景後

## 地域への貢献・サービス向上 ③

- 阪神高速のPAにはデジタルサイネージを設置し、道路情報、地域情報や万博に関する情報を動画等でご提供しています
- 詳しく知りたい情報は、タッチパネル上でお客さまご自身で検索することもできます(多言語対応)
- タッチパネル表示では分からない情報は、有人PAではコンシェルジュに、一部無人PAではタッチパネル上での遠隔対応でオペレーターに直接聞くこともできます(遠隔対応は試行導入中)

(有人PA・無人PA共通)

①情報を見たい



道路/地域/万博に関する情報を動画等でご提供します

②詳しく知りたい



お客さまご自身で情報を直接検索できます ※1

(有人PA) ③パネル表示では分からない情報を聞きたい



コンシェルジュがお答えします

(無人PA) ③パネル表示では分からない情報を聞きたい



タッチパネル上の遠隔対応で当社オペレーターがお答えします ※2

※1 京橋PA/白川PA/前開PA/弁天町ミニPA/森小路ミニPA除くPAが対象

※2 南芦屋浜PA/高石PA/中島PA(泉佐野方面行)が対象

## 次世代継承

- 2025大阪・関西万博のバーチャル会場に出展し、大阪・関西の歴史と交通との関わり、その未来像をお示しすることで、先人達の努力や営みに感謝しつつ、次世代にその思いを繋いでいきます
- バーチャル会場で最新技術によるCG映像やVR空間を楽しむことができます

**催事名称** サステナブルシティ大阪・関西の発展と未来

**出展日時** 2025年5月13日から5月19日まで

### 出展コンテンツ

CG映像:大阪・関西のサステナブルな発展とそれを支えた交通の進化、その先の未来をお届けします



VR空間:CG映像に登場するシーンの一部を再現し、普段は立ち入れない港大橋や現在は阪神高速が通る江戸時代の東横堀川をアバターを介して自由に体験いただけます



ティザー映像公開中



### サステナブルシティ 大阪・関西の発展と未来

CG映像：大阪・関西のサステナブルな発展とそれを支えた交通の進化、その先の未来をお届けします

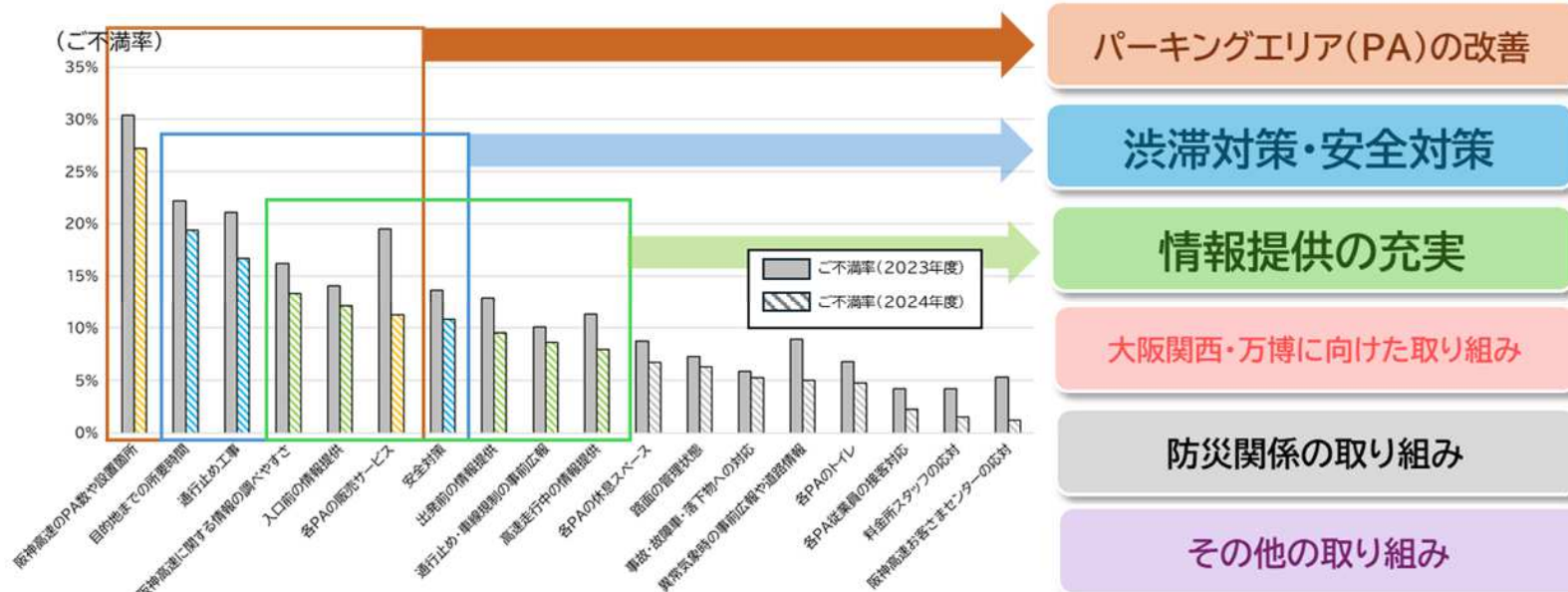


ティザー映像公開中

# お客さま満足アッププラン2025

お客さま満足度調査の結果を分析し、更なるお客さまサービスの向上に繋がられるよう、毎年度、お客さま満足アッププランを策定しています。

『お客さま満足アッププラン2025』では、これまでの取り組みに加え、大阪・関西万博や防災関係への取り組みについても紹介しています。



お客さま満足度調査(2024年度)の内容を踏まえた2025年度の取り組み

阪神高速グループでは、頂戴した貴重なお客さまの声をグループ内で共有し、恒常的に分析や検討を行い、経営やサービスの改善・向上の取り組みに生かす『CS改善サイクル』でお客さま満足の向上に努めています。



お客さまサービスの根幹となる「お客さま満足度調査」は民営化以降毎年度実施しています。

**2025年度は6月に調査を実施します**のでご協力をお願いします。

